

## 令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 広域行政推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	企画政策課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
経常	単独	計画	0	0	37,326	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	-
							基本施策6	行財政運営の適正化	-
									-
							施策5	広域的な行政を推進します	-
									-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		31,459

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								31,459

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・印旛郡市広域市町村圏事務組合に構成団体負担金を支出します。</p> <p>・国・県等へ要望を提出します。</p> <p>・広域的な課題を他市町村と連携・調整します。</p>	<p>(事業の目的) ・広域的な行政課題に対応します。</p> <p>・事務の合理化を図ります。</p>	<p>(事業の効果) 単一市町では対応困難な行政課題(第二次救急医療体制の整備など)に対応することができます。</p> <p>(効果) 第二次救急医療機関運営事業を受益した佐倉市民数合計</p> <p>平成28年度 206人 平成29年度 196人 平成30年度 228人 3か年合計 630人</p>
<p>(事業実施上の問題点) 団体の事業内容に対しては首長が出席する理事会に決定権があるため、事業見直しを要望しても直接的な効果が表れにくいという問題があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 印旛郡市広域市町村圏事務組合の予算額に対し、構成団体の均等割と人口割により毎年度の負担額が決定されるため、金額の増減があります。</p>	<p>(見積についての特記事項) 例年、11月末の一部事務組合の構成団体の企画担当課長会議で正確な請求額が提示されるため、歳出額の見積を平成31年度同額とします。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	31,459	35,163	△3,704

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	特定財源										
							差引一般財源	0	31,459	0	31,459